株式会社新興建設コンサルタント サークル活動規程

(目的)

第1条 この規程は、会社が従業員と共に成長し、良好な職場文化を育むことを目的とした、 従業員の自主的なサークル活動に対し助成を行うことを定める。

(対象要件)

- 第2条 会社は従業員が行うサークル活動で次に掲げる要件に該当すると認められるものに 対してサークル活動推進助成金(以下「助成金」という。)を支給する。
 - 1) 従業員にふさわしい健全な目的をもつもので、営利を目的としたもの、政治活動や宗教活動にかかわるものでないこと
 - 2) 1サークルにつき3人以上のメンバーによって構成されていること
 - 3) サークルの運営に必要なサークル活動責任者(以下「代表者」という。) が選任 されていること
 - 4) 掛け持ちは1人につき3サークルまでとすること なお、代表者の掛け持ちは認めない
 - 5) 各サークルは年度内に2回以上のサークル活動を行うこと なお、会議は活動として認めない
 - 6) 活動は就業時間外であること

(申請手続き)

第3条 助成を希望するサークルはサーク活動企画申請書(以下「申請書」という。)に 必要事項を記入し総務部に提出しなければならない。

(活動報告)

第4条 助成金を受けるサークルの代表者は、年度末にサークル活動報告書(以下「報告書」という。)を総務部に提出しなければならない。

(助成金)

第5条 会社は、第3条の申請書及び第4条の報告書により適当と認められるサークル活動の実績に対し、年度末に助成金を支給する。

助成金額はメンバー1名につき10,000円を上限とする。

なお、各サークルで第2条に規定する要件を欠いた場合およびメンバーが不祥事を起こ したた場合、助成金は支給しない。

(免責事項)

第6条 サークル活動に伴い生じた事故等に関し、会社はいかなる責任も負わず、各メンバーの自己責任とし、業務災害としては認めない。

大怪我・大事故につながる可能性が高いサークルについては、スポーツ保険やレクレーション保険等に独自で加入することを推奨する。

なお、会社から負担はしないものとする。

附則

本規定は、令和7年11月1日より施行する。